

環境に関する取り組みに関する実行度評価表	
学校名	所沢市立南陵中学校
環境目標：	自然環境を保全するための持続可能な手立てを考え、主体的に活動する南陵中学校
もっとも力を入れた環境活動（自由記述）	
活動名	
SDG s の学習、エコチェックシートの活用、生徒朝会での周知	
どのようにゼロカーボンシティ実現に貢献しているか	
生徒の環境問題に対する意識を高め、節電節水、リサイクル、ごみの分別など、生徒が主体的に日々継続することのできる活動を通して貢献している。	
活動内容	
総合的な学習の時間で、SDG s のゴールを目指すために自分にできることを考え、実践した。環境問題に関する現状を知り、所沢市の取り組みも参考にしつつ、自分たちでSDG s のゴールに向けての課題を設定し、実践を行った。どの生徒もこの課題を自分事として捉え、解決策を考え、実践へと繋げることができた。また自ら取り組みを継続していくことで、生徒の自然環境に対する意識も高まり、貢献しているという気持ちを持つことができた。また、考える際には短期的だけではなく長期的な目線も踏まえて考えられていた。生徒たちが調べたり、考えたりしたことは、一人ひとり壁新聞にまとめを行うとともに、クラス内発表や学年内発表を行い自分が考えたことを全体で共有した。生徒たちも他の生徒の意見をもとに考えを深めることができていた。 環境委員が中心となって声掛けを行い、移動教室の時など、教室に人がいないときは、電気やエアコンを切り、節電への取り組みを行った。また、環境委員を通して全校生徒へのごみの分別のお願いを周知した。毎週水曜日に委員会で教室等のごみを集める際に袋の中身を見て、分別ができているか念入りに確認した。 エコチェックシートを活用し、夏休み期間を利用して、各家庭で省エネ活動に取り組んだ。多くのご家庭から提出して頂き、積極的に取り組むことができた。	
活動の写真	
 	